

シルバー人材センター



シンボルのマーク

# ニュース ゆんたく

## 発行所

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原 3丁目1番1号

電話番号(098) 929-1361

<http://www.okinawasisi.com>

1月末現在の会員数661人

(男性382人・女性279人)



「センターの発展と安全」を祈願

## 中期計画の策定目指す

### 桑江良哲理事長が新年の抱負



新しい年が明けた1月4日、桑江良哲理事長、島袋哲行副理事長、徳永軍一常務理事等、役員及び会員が勢ぞろいしセンターの発展と安全を祈願。

桑江理事長は「当センターの飛躍の発展を図るため中期計画を策定し、会員の拡大、就業機会の拡大、安全適正就業の推進、介護福祉の促進を今年の大きな柱にしたい」と抱負を述べた。

## シルバー人材センターの理念

**自主** 自分のものとして考え

**共働** 一緒になって働き

**自立** 自分たちの力で育てる

**共助** お互いに助け合う

### 「声かけ」被害20件発生 積極的なパトロール参加を

沖縄県警が平成25年からスタートした「ゆいまーる活動」が犯罪の未然防止など学校周辺の治安向上に貢献している。沖縄警察署生活安全課によると、昨年1年間に沖縄市内で起きた児童を対象とした前兆事案(声かけ)発生状況は前年より減少したものの20件(全体では56件)起きたという。(左表)

発生状況を時間別で見ると午前7時~9時、午後3時~7時の間に多発している。発生

場所は表・裏通りとも住宅街での発生が多く見られる。主な事案内容は「ゲームをあげるよ」「あめ玉あげるよ」「一緒にどこか行こう」などの他、「携帯電話でスカートの中を盗撮」等性にまつわる事案も多いという。

当センター各地区の下校時安全パトロール隊も沖縄警察署防犯アドバイザー支援要員の方と一緒に児童の安全を守っている。児童を事件・事故から守るだけでなく、保護者の安心、安全の向上に繋がり、明るい地域づくりに大きく貢献しています。今年は更に参加者が増えることを期待します。

### 下校時安全パトロール参加者数累計 (平成27年4月~12月)

	小学校名	参加人数累計 (人)	声かけ 発生件数
美里中校地区	美原	92	2
	美里	33	3
	北美	31	1
	<b>中校地区計</b>	<b>156</b>	<b>6</b>
安慶田中校地区	安慶田	93	0
	室川	29	1
	<b>中校地区計</b>	<b>122</b>	<b>1</b>
美東・東中校地区	比屋根	33	0
	高原	17	0
	美東	15	1
	泡瀬	35	0
	<b>中校地区計</b>	<b>100</b>	<b>1</b>
山内中校地区	山内	89	1
	島袋	3	1
	<b>中校地区計</b>	<b>92</b>	<b>2</b>
越来・ 宮里中校地区	越来	0	1
	宮里	17	7
	<b>中校地区計</b>	<b>17</b>	<b>8</b>
コザ中校地区	諸見	0	0
	コザ	12	0
	中の町	0	2
	<b>中校地区計</b>	<b>12</b>	<b>2</b>
	<b>合計</b>	<b>499</b>	<b>20件</b>

### 第10回 理事会

### 配分金横ばい、 契約金額で前年に肉薄

第10回理事会が1月26日、シルバーワークプラザ会議室で開催された。

議案審議に先立ち、理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況(平成27年8月~12月)が報告された。

議案第1号「正会員の入会」については、3人(女性2人・男性1人)が承認され、その結果1月26日現在の会員数は661人(女性279人・男性382人)となった。尚、12月の退会者は1人。

議案第2号「特定個人情報事務取扱規程の一部変更」については原案通り承認された。

平成27年12月実績では、会員数658人で31人の減(5%)、就業実人員394人で34人の減(8%)、就業延人員4543人、配分金約2158万円はほぼ昨年並み、契約金額は約2625万円で約180万円の減(7%)となった。(いずれも対前年同月比) 最後に当面の日程が確認された。

### インフルエンザ注意報発令!

県健康長寿課は1月20日、インフルエンザ注意報を発令した。

予防接種はお済ですか?自己負担なしで接種を受けることができるのは2月29日迄です。



保護司

保護司とは、犯罪を犯した者の更生を助ける仕事であり、全国に約5万人の方がいます。法務大臣により委嘱を受けた非常勤の一般職国家公務員ですが、無給のボランティアのようなものです。仕事内容から高い見識と人格が求められます。

おめでとうございます！  
会員の浜比嘉宗明さんに《瑞宝双光章》



これからも健康である限り社会活動の浄化に務めていききたいと語る浜比嘉宗明さん

会員の浜比嘉宗明さん（越来・宮里中校地区）が昨年秋季の叙勲「瑞宝双光章」を受賞した。浜比嘉さんは、42歳で会社勤めから一転、自治会長に就任し地域活動に携わった。昭和63年11月、44歳で保護司の委嘱を受けて爾来27年間、犯罪や非行を行った人たちや少年院を出所してきた人たちの更生保護の手助けをしている。1月8日に行われた「平成28年沖縄市新年祝賀会」の席上では他の受賞者とともに、桑江朝千夫沖縄市長からお祝いの言葉と花束が贈られた。（写真左下）又、当センターでは平成24年から2年間、越来・宮里中校地区長として地区の活性化に大きく貢献した。「保護司は対象者の立ち直りを支えるのが一番大事。相手を疑わず一社会人として信頼して接することが大事だ」と話す。



手工芸指導でボランティア活動に参加した同好会の会員（右から）小浜信子さん、砂川トミ子さん、普久原美津子さん、小橋川勝子さん、嘉陽田敏子さん、伊波かをる会長、枚田みち子さん



楽しい家族的な雰囲気の中で熱心にリース作りに時を忘れたように取り組む参加者



手を取って優しく教える玉城ハルエさん

デイサービス利用者と一緒に楽しいひと時を過ごそうと、当センター手工芸同好会8人が昨年12月19日、アワセ第一病院・第二デイサービスを訪ね、松ぼっくりでクリスマスリース作りを行った。今回の催しは、センターの存在を広く地域社会に周知させようと手工芸同好会（伊波かをる会長）が発案、実践したもので、参加したデイサービス参加者20人は童心に帰り、思い思いの作品を仕上げた。

デイサービス利用者とクリスマスリース作り  
手工芸同好会がお手伝い



# 今年も明るく 新年会



古希を迎えた仲井間宗栄さん(右)と上地安辰さんにお祝いの花束贈呈(上)。二人は張りのある声で沖縄民謡を数曲披露(下)



1月14日、デイゴホテルで行われた安慶田中校地区(小橋川啓地区長)新年会には28人が参加。歌、踊り、ゲームで盛り上げ今年の健康長寿を祈願。

## 安慶田中校地区



新年を祝い「かぎやで風」を舞う渡久地悦子さん(右)と石川静子さん



山内中校地区(唐眞辰夫地区長)の新年会は1月23日、「サンファミリー」で14人が参加して開催された。会は又吉綱一長老の音頭で乾杯。今冬一番の寒さを吹き飛ばす新年の決意や歌で大いに盛り上がった。会食後は空くじなしの抽選会で一喜一憂、楽しい時間を過ごした。(写真協力=池宮隆さん)

## 山内中校地区



### 「おきなわマラソン」に参加を！ ボランティア活動で応援

- ・実施時間 平成28年2月21日(日) 午後12時～14時30分
- ・集合場所 山内中学校駐車場入口
- ・実施区間 ももやま通り
- ・第5ゲート入口(球陽高校前)
- ・準備用具 手袋、チリ取りハサミ

第24回「2016おきなわマラソン」が2月21日(日)、県総合運動公園を発着点に開催されます。例年山内中校地区から多くの会員がボランティアで参加しています。

新年会の話題は就業拡大・ボランティア等の地域活動とお互いの健康長寿。





# 健康長寿で 各地区で

## 美東・東中校地区

美東・東中校地区（桑江良次地区長）の親睦新年会は1月24日、残波岬ロイヤルホテル庭園でのグラウンドゴルフ大会でスタートした。

この日は今冬一番の寒気団に見舞われ、身体の芯まで凍える寒さ。参加した22人の会員は、ゲーム終了後温泉で身体を癒した後、ホテルレストランで豪華な食事会にカラオケとダンスで楽しいひと時を過ごした。二次会は場所を沖縄

市海邦の「歩っばや」に移し今年の健康を誓い合った。（写真協力）榎原教宏さん



### 入賞者

		女子
優勝	山里 武	榎原 直子
準優勝	西村 弘	安富祖ヨウ子
3位	當真 嗣八	金城 京子
ラッキー7賞	榎原 教宏	
プービー賞	濱田麟太郎	當真 千恵子

### 《ホールインワン賞》

山里 武                      榎原 直子

### 障がい者に「スマホ講習会」開催 ゆっくり、丁寧に指導

うるま市障がい者福祉協会から依頼があり当センター会員講師らが1月18日から3日間、うるま市の障がいを持つ高齢者のためのスマホ講習会を開催した。" 写真 沖縄セルラー電話（株）の協力。

いろいろな障がいを持った15人と手話通訳者が参加し受講。従来の携帯電話やパソコンとの比較などを当センターの講師らが親切、丁寧に説明、障がい者に非常に有効なコミュニケーションのツールであることを強調した。全国で初めての試みという。



昨年11月12日に当センターのパソコン教室で行ったジョブシャ

### 泡瀬小学校児童からお礼の手紙届く ジョブシャドウイング参加の3人

ドウイングを体験したのは泡瀬小学校の児童3人。このジョブシャドウイングは市グッジョブ連携協議会が、大人の働く姿勢から仕事の楽しさ、働くことの意義、職種に関する知識を身につけることで、社会の仕組みへの理解

を深め、将来の夢や進路についての芽生えを促そうと企画したも

ので、就業意識の向上を目指して取り組む県民運動の一つ。この催しに参加した泡瀬小学校6年生の仲宗根詩乃さん、花城星夜君、宮里祐希君の3人からこの程お礼のお手紙が届いた。(当誌104号で既報)



メンターさんも、14人の仲間と協力して、これからもがんばってください。ありがとうございました。

泡瀬小学校 6年 宮里祐希



ジョブシャドウイングの日は、どうもありがとうございました。ぼくは、パソコンをやるのが好きなので沖縄市シルバーセンターにいきました。ぼくは、家のパソコンでマイソクラフトというゲームをやっているのをすごく勉強ができました。これからもパソコンのことをいっぱい教えていってください。そして仕事がんばってください。

泡瀬小学校 6年4組 花城星夜



先日、11月12日はお忙しい中、ジョブシャドウイングをさせていただいて、ありがとうございました。メンターさんの仕事を見て思ったことは、私も知らないPCの操作を生徒さんに教えていたのです。いいと思いました。私の将来の夢は、この仕事とちがう方向だけど、他の人についていけないに話したり教えたりできる人間になりたいなと思いました。また、職場も静かではあったけどとても明るそうな所だなと思いました。ジョブシャドウイングでは本当にありがとうございました。これから寒くなると思いますが、体調に気をつけて、今日もお仕事がんばってください。

泡瀬小学校 6年3組 仲宗根詩乃

## 新入会員紹介

1月26日付で3人(女性2人・男性1人)が新会員として入会しました。地区の皆さんよろしく。

- 上地 嘉子 (美東・東中校地区)
- 平安山 典子 (美東・東中校地区)
- 高安 高信 (美里中校地区)

### 「刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育」のお知らせ

技術・技能及び安全面の向上を目指す

- 開催日 平成28年2月24日(水) 午前9時～午後4時
- 場所 シルバーワークプラザ大会議室
- 参加希望者は2月22日(月)までに事務局へお申し込みください。
- 参加人数によっては翌月に繰越しとなる場合があります。予めご了承ください。

「見逃すなヒヤリで済んだあの経験」

全国統一スローガン



### 回想法

#### 過去を評価して誇りを取り戻す

回想法とは、お年寄りに昔の出来事を思い出しながら語ってもらい、聞き手が共感的に傾聴することで心の安定を図る療法。認知症の人は昨日の出来事を忘れても、昔のよい思い出は覚えているものです。大切なことは、以前に聞いたことがあったりしても、聞き手は話を遮らない事です。遮られるとお年寄りは混乱するので、話の内容はすべて受け入れる必要があります。

### 音楽療法

#### 音楽を楽しむことにより脳を活性化

音楽療法は、音楽を聞いたり、歌ったり、楽器を演奏したりという音楽行動を通して、心身のリラックスを促す療法。効果としては、音楽を楽しむことにより気分が良くなって食欲が増したり、心が落ち着いて意識レベルが上がるなど、認知症の行動・心理症状が減少すると言われる。お年寄りの中でも、以前からカラオケが好きだった人や、楽器を演奏していた経験がある人など音楽に親しんでいた人に対して特に効果が高い療法です。



仲村幸江  
中部徳洲会病院  
介護支援専門員

その予防や進行を遅らせる方法として「回想法」に音楽・美術」に効果があると言われている。同時に周囲の理解が不可欠とも。

### 美術療法

#### 絵を描くことで五感をフル活用

美術療法とは、絵を描くことによって脳の活性化を図るリハビリテーションです。認知症になると物の形や空間を認識することが難しくなります。そこで絵を描くという行為、つまり対象を認識し、色や形や存在感を感じ取り、それを紙という平面に描き出すプロセスそのものが脳にとってよい刺激となるのです。

## 健康講話

「認知症予防」に効果！  
「認知症予防」に効果！  
「認知症予防」に効果！  
「認知症予防」に効果！



11月9日、徳洲会病院内で行われた 仲村幸江介護支援専門員の講話より

「ひやりとしたあの体験を今活かせ」  
沖縄市SCスローガン

就業日報は、作業が終わり次第、事務局に提出願います。  
月末まで作業した人は、翌月の1日には提出するようにして下さい。  
会員番号の誤記入が無いように、もう一度確認願います。

### 就業日報を提出しよう

所得税申告等に必要な  
「平成27年配分金支払証明書」  
は事務局に準備していますので、必ず受け取ってください。

### 配分金支払証明書の受け取りについて

平成27年11月27日  
～ 平成28年1月27日現在

### 無事故記録

62日

### 事務局だより

# 配分金収入等に対する所得税の取り扱いについて

シルバー人材センターで得た配分金収入(雑所得)に対する所得税の取扱いは、次の通りとなります。

【例1】センターからの配分金以外に所得税の対象となる所得が全くない会員(65歳未満)の場合

配分金額80万円(年間) - 必要経費控除(特例)65万円 - 基礎控除38万円 = 所得課税 0

この場合、税務署への確定申告は不要となりますが、市県民税の申告は必ず行ってください。

【例2】センターからの配分金以外に他の公的年金等を受給している会員(65歳以上)の場合

[配分金 - 必要経費控除(特例)65万円 + (公的年金等 - 公的年金等控除)]

- [(基礎控除38万円 + その他の所得控除)] × 適用税率 = 所得税額

(注)上記2例中(必要経費控除)の額については、配分金が65万円未満の場合はその配分金相当額となります。

なお、配分金・公的年金以外の「雑所得」、「事業所得」、又は「給与所得」のある方については、例1、例2の取扱いとは異なりますので、最寄りの税務署にお問合わせ下さい。

### 公的年金控除の計算

センターに加入している会員の方々には公的年金を受給している人も多いと思われませんが、公的年金等も所得税法上は雑所得となります。

公的年金等の収入に対する控除額は下記の通りです。

65歳未満の人(昭和26年1月2日以降生まれた人)

65歳以上の人(昭和26年1月1日以前生まれた人)

公的年金等の収入額	公的年金等控除額	公的年金等の収入額	公的年金等控除額
70万円超130万円未満	70万円	120万円超330万円未満	120万円
130万円～410万円未満	年金収入×0.75-37.5万円	330万円～410万円未満	年金収入×0.75-37.5万円
410万円～770万円未満	年金収入×0.85-78.5万円	410万円～770万円未満	年金収入×0.85-78.5万円
770万円～	年金収入×0.95-155.5万円	770万円～	年金収入×0.95-155.5万円

### \* 年金所得者の申告手続きが簡素化されます \*

その年において公的年金等に係る雑所得を有する居住者で、その年中の公的年金等の収入金額が400万円以下であり、かつ、その年分の公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、その年分の所得税について確定申告を提出することを要しないこととされました。ただしこの場合でも住民税の申告は必要です。

確定申告会場(沖縄商工会議所ホール)の開設期間はH28・2・8～3・15(土日・祝日除く)

### 編集

諸喜田信敏  
東條正躬  
田中穰  
比嘉操

今年(2016年)は暖冬、と伝えられたが1月24日から26日にかけて一転、ウチナーンチュウがこれまで経験したことがないような寒さに見舞われた。新聞やテレビ報道で「雪が降るかも・・・」と伝えられ、孫たちが通う保育園などでも話題に。その通りになったからびっくりポン。24日から日本列島を襲った最強寒波は最南端の八重山まで及び、各地であられや雪とみなされるみぞれが降った。歴史に残る「降雪」だった。長生きするといろいろなことがある。体を大切に!

### 編集後記



### 2月の予定

10日(水) 午前10時  
新会員入会説明会  
23日(火) 午前10時  
理事会  
24日(水) 午前9時  
刈払機取扱い作業者  
に対する安全衛生教育